



Women's Studies Archive

WOMEN'S ISSUES AND IDENTITIES

女性関連の問題とアイデンティティ

Collection pick up

Swarthmore College Peace Collection (スワスマア大学平和コレクション)

米国ペンシルバニア州にあるスワスマア大学は、クエーカー教徒が設立し、今もなお、その伝統や平和主義的な価値観を保有しています。米国で最初期に平和学をカリキュラムに組み入れた大学で、非暴力による紛争解決や紛争転換について学ぶことができます。スワスマア大学図書館の平和アーカイブ (Swarthmore College Peace Collection) は、非暴力における社会変革、軍備縮小、紛争解決に関連する政府、非政府両面の努力を記録する資料の収集、保存、提供を使命に掲げ、多数の貴重な資料を所蔵しています。



19世紀から20世紀にかけての、女性関連の諸問題、女性の社会的貢献を深く掘り下げる Women's Studies Archive - WOMEN'S ISSUES AND IDENTITIES には、スワスマア大学の平和コレクションが3つ収録されています。女性・ジェンダー研究のみならず、反戦運動や、平和主義運動、冷戦初期の状況、法律、政策その他、現代社会に根づく様々な課題をひも解く上で、貴重なコレクションです。

Collected Records of the Woman's Peace Party: 1914-1920 (女性平和党記録選)

女性平和党(WPP: Women's Peace Party)は第一次世界大戦に反対するべく、女性参政権運動のリーダー Jane Addams と Carrie Chapman Catt によって1915年に米国で設立された団体です。1916年には200の支部と、4000を超える党員を獲得し、戦争の調停や女性の選挙権拡大を訴え続けました。終戦後、女性平和党はヨーロッパとアメリカの女性たちが設立した婦人国際自由平和連盟(WILPF: Women's International League for Peace and Freedom)のアメリカ支部となりました。

本コレクションは、1914年から1920年にかけて発行された書簡が大半を占め、その他、党内の会議資料や財務情報、議会公聴会報告、プレスリリース、写真などの活動記録を多数収録しています。それらには良心的兵役拒否、戦時中の食糧支援を含むアメリカ全土での取り組み、他の平和グループとの交流を示す資料、さらにマサチューセッツ支部の会議議事録やニューヨーク支部の定期刊行紙"Four Lights"など、地域支部の活発な様子を記した資料も含まれます。

- | | | |
|---|---------------|---------|
| ・収録対象年: 1914年-1920年 | ・コンテンツの種類: 手稿 | ・言語: 英語 |
| ・サブコレクション: Series A, Historical Records | | |
| Series B,1, Correspondence, National Office, Chicago, 1915-1919 | | |
| Series B,2, Correspondence, New York Branch, 1915-1919 | | |

Women's International League for Peace and Freedom: United States Section, 1919-1959 (婦人国際自由平和連盟 米国支部記録)

婦人国際自由平和連盟(WILPF: Women's International League for Peace and Freedom)は、1919年創設の国際機関です。初代表の Jane Addams と Emily Greene Balch は 1931年に当機関の代表としてノーベル平和賞を受賞、1940年には米国だけでも100以上の支部と13,000人のメンバーを有する組織となっていました。

収録コンテンツの多くは1919年から1955年にかけての地域支部、他平和団体、政府機関、個人からの書簡で、内容も世界情勢や法改正、同連盟によって催された平和関連のイベントについてなど多岐に亘ります。

書簡以外にも、1920年から1930年にかけてのアメリカの帝国主義や武力解除、第一次世界大戦での同協会の中立的立場、第二次世界大戦中のヨーロッパ難民支援、戦後の復興運動や国際連合の監査など、当時の出来事を反映した記録文書を多数収録しています。

・収録対象年: 1919年-1959年 ・コンテンツの種類: 手稿/ニュースレター 言語: 英語
・サブコレクション: Series A, Historical Records/ Series C, Correspondence/ Series E, Serial Publications

Records of the Women's Peace Union: 1921-1940 (女性平和連合記録)

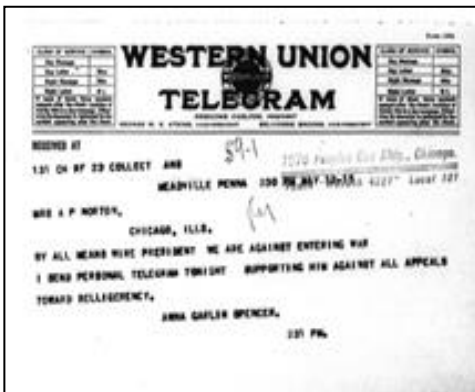
米国の女性平和連合(WPU: Women's Peace Union)は1921年に女性参政権運動家、平和主義者、戦争の完全廃止を訴える人々によって創設されました。1923年、同連合のメンバーで弁護士の Elinor Byrns と Caroline Lexow は軍備、戦争のための予算計上や戦争行為を違憲とする文書を作成、この主張を通すことが女性平和連合の使命となりました。Lynn Frazier ノースダコタ州知事は、この意見書を1927年から1940年まで毎年議会に提出しており、女性平和連合も議会でのロビー活動、スピーチ、他の平和団体との協働を続けました。

本コレクションの大半は書簡ですが、1922年から1939年にかけての会議録などの行政的記録、プレスリリース、議会公聴会関連文書なども含まれます。また1926年~1931年の Frazier とのやり取りに関するファイルも数多く、この上院議員との緊密な連携が窺えます。ほかにも Robert La Follette 上院議員やハンガリーの平和主義者で女性参政権運動家の Rosika Schwimmer、教会や大学との交流記録も収録されています。

・収録対象年: 1921年-1940年 ・コンテンツの種類: 手稿 言語: 英語
・サブコレクション: Correspondence of the Women's Peace Union/ History, Minutes and Literature of the Women's Peace Union

収録例

Collected Records of the Woman's Peace Party: 1914-1920 より



ウィルソン大統領に反戦を訴えた書簡
Correspondence, Telegram to
President Wilson, 1915

Women's International League for
Peace and Freedom: United States
Section, 1919-1959 より



世界開発及び世界的武力解除委員会月間広報：核実験停止による予算削減について
Committee for World Development and World Disarmament
Monthly Bulletin March 1959 Vol. 5 Issue 7



Records of the Women's Peace Union: 1921-1940 より

戦争の放棄を憲法に加えるよう訴える書簡
Correspondence of the Women's Peace Union, E 1929